

# 町政を問う!

## 一般質問 9 議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

### 小川唯一 議員

1. 「ため池農法」の「比企丘陵農業遺産推進協議会」について
2. 株良品計画について
3. 「健康長寿のまち はとやま」宣言について

### 石井 徹 議員

1. 街路樹、公園樹木、雑草等の管理について
2. 葉糧開発(株) 撤退後の農地について
3. 公立小、中学校の夏休み短縮について

### 大賀広史 議員

1. 子育て支援(子育て世代包括支援センター)
2. 教育行政(学校応援団)
3. 地域公共交通(町営路線バス北部線等)
4. 地方創生(鳩山町コミュニティ・マルシェ)

### 森 利夫 議員

1. 遺族会に関連する行事等について
2. 町の財政と工事代金の支払いについて
3. (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設の進捗状況と北部開発について
4. 町長の海外視察について

### 中山明美 議員

1. 避難行動要支援者支援制度について
2. 農家の収入保険制度について
3. 鳩山町地域見守り支援ネットワーク

### 日坂和久 議員

1. 町民の安全、安心な暮らしについて
2. 町の産業振興策について

### 石井計次 議員

1. (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設について
2. 鳩山豆腐の花について
3. 公共施設「コミュニティ・マルシェ」について

### 根岸富一郎 議員

1. 土砂のたい積や太陽光発電装置設置の規制について
2. 「自衛官採用説明会」チラシ配布について
3. 住民の足確保について

### 小峰文夫 議員

1. 太陽光発電施設の20年後について
2. 水道本管工事(漏水工事含む)の泥抜きについて
3. 農村公園の子供遊具整備について
4. 今宿小学校プールについて
5. 役場庁舎北側駐車場の雨水について

## 農業行政

### 「ため池農法」になぜ加入しない

### 話がなかった

小川 唯一 議員



**問** 協議会の設立目的は。 **答** ため池の管理がよろそかになって、ため池農法の継承が危ぶまれる。このため、滑川町の提案で日本農業遺産への申請を目指す。

**問** 鳩山のため池も200箇所から70箇所に減ってきている。設立目的に同意出来るものであったか。 **答** 目的については共通の物であると認識している。

**問** 讃岐のため池農業システムと同様か。 **答** ため池を維持管理するということにおいては同様。

**問** ため池農法で作る米に付加価値が付けられるのでは。 **答** 農作物のブランド化に結び付く事も考えられる。

**問** 鳩山のため池の歴史は。 **答** 江戸初期から鳩山のため池を利用した農業が行われた。

**問** 町には数多くの窯



比企丘陵農業遺産推進協議会

跡が有り、その周辺のため池は稲作に利用されたか。

**答** 今現在、窯跡群と稲作は読み取れない。

**問** 鳩山町が協議会に入らなかった理由は。 **答** 荒川と都幾川を境にした丘陵地帯でため池を利用し、耕作している地域とした枠組みで決まった。

**問** 町は今回どのような動いたか。 **答** 比企丘陵農業遺産推進協議会の呼びかけは町になかった。

**問** 埼玉中央農業協同組合、各町の農業委員会賛助委員会となっているが、農業委員会にも話がなかったのか。 **答** そういった呼びかけはなかった。

町の樹木管理

成長する樹木、繁茂する雑草の管理は

計画的な維持管理の策定を考える



石井 徹 議員

**街路樹、公園樹木、雑草の管理について**

**問** どんな課題があるか。

**答** 街路樹では、舗装部分の根上がり、枝張りによる道路標識の視認障害、防犯灯の照度への影響など、道路の安全性の課題がある。公園では、樹木の過密化、大木化、枯れ木の倒木など、住環境への影響等の課題がある。

**問** どのような対処をしているのか。

**答** それぞれ、樹木の剪定、除草、倒木、害虫駆除等を実施、出来る範囲で町の職員が対処し、対応の難しいものは業者委託で対処している。

**問** 今後ますます成長するこれらの樹木の管理は。

**答** 計画的維持管理の策定を考えたい。

**薬種開発(株)の撤退後の跡地について**

**問** 有機土壌になった農地の今後の活用は。

**答** 有効活用を考え、町内外の有機農家に打診

しているが、現在希望者がいない。

**問** 範囲を広げて情報を発信してみてもどうか。

**答** 検討してみる。

**小中学校の夏休み短縮について**

**問** 静岡県の吉田町で町立小中学校の夏休みが来年には10日間に短縮になるようだが、どのように考えるか。

**答** 今後の次期学習指導要領全面実施に備え、教職員の時間外労働や業務改善を考えての実施と考える。

**問** 鳩山町での考えは。

**答** 夏休みは児童、生徒、教師とも、大切な時間であり、夏休み短縮については、慎重に考えた



危険を伴う根上がりした公園樹木

鳩山版ネウボラ

出産時に育児パッケージを

子育て支援として有効な取り組みだ



大賀 広史 議員

**子育て世代包括支援センター(ネウボラはとやま)**

**問** ネウボラ(フィンランドの切れ目のない子育て支援の取り組み)の施策、育児パッケージのプレゼント。町が新米ママを応援する取り組みとして、今般新設するセンターの事業として提案する。

**答** 鳩山町の出生数は年間50人に満たない。財源的にも検討の余地はあるし、有効な施策だ。

**学校応援団について**

**問** 地域の方々のお力をお借りする学校応援団の活性化をどう考えるか。

**答** 全国的にコミュニティ・スクール(地域・保護者が学校運営に参加する制度)への移行が進んでいる。PTAと連携して、地域に支えられた学校づくりを考えていく。

**町営路線バス北部線**

**問** 1日平均14人の利用者でどうやって持続していくのか。職員は危機感を持って現地で実態調査を行っているのか。

**答** 乗車・ヒアリング

等を行っている。今後は利用者の増加に取り組み、担当課はもちろん、各課間の連携を強化してこの重要課題に取り組む。

**問** 北部線運行地域の方々に向けて、ワークショップ等を開催し、利用促進や必要性について話し合いをしてはどうか。

**答** 今後、公共交通会議等で検討していきたい。

**コミュニティ・マルシェ**

**問** 窓口業務やカフェの運営等、指定管理者の人的負担が大きい。マルシェ・コンシェルジュとして運営に協力いただくボランティアの導入を。

**答** 今後、指定管理者を支えるサポーターの募集を検討していく。



町から赤ちゃんへの祝福の箱・子育てパッケージを

森 利夫 議員



町の財政

平成28年度末の「借入金残高」は

おおよそ、64億2500万円

遺族会関係

問 埼玉県主催の戦没者追悼式への対応は。

答 町長宛てに招待状を頂いたが、公務と重なり出席できない。

町の財政

問 平成28年度の借入れ金額は。

答 約6億4300万円である。

問 平成28年度末における、借り入れ金額の高合計は。

答 約64億2500万円になる。

問 平成28年度の経常収支比率は。

答 96・8パーセントである。

問 過去10年間で一番高い比率だが、要因は何か。

答 歳入が減少し、扶助費や公債費が増加した。

問 財政構造が非常に硬直化している。この状況をどう考えるか。

答 余裕がない状況と認識している。

問 実質公債費比率や将来負担比率からは把握しづらいが、キャッシュ

フローをよく見ると、債務償還能力が低くなっている。借入金の返済に問題が生じないか。

答 借入金残高、毎年度の返済額、歳入状況等のバランスを見ながら、財政運営に取り組む。

(仮称)新ごみ焼却施設

問 進捗状況は。

答 昨年度、西部環境保全組合事業として、施設建設区域内の、全ての民有地の取得が完了した。建設や稼働に向けて、地元の方々と協定書の締結に向けて、協議をしている。建設事業者は来年の2月決定予定である。



必要な施設ではあるが、借入残高を増やす新築建物の一例

避難困難者支援

支援者に講習をしてはいいかがか

先進事例等を参考に検討していく

中山 明美 議員



問 障がい者や単身高齢者など避難が困難な方の情報を事前に把握し、災害発生時に救出や、安否確認などを速やかに行なうための制度がある。要支援対象者は全体で何人か。

答 全体で3720人。単身高齢者は822人、高齢者世帯の方が2557人、障がい者の方が341人となっている。地区別では、亀井地区が373人、今宿地区が869人、ニュータウン地区が2478人となっている。

問 要支援者として登録している人は何人か。

答 全体で271人。

問 要介護者の方の人数は何人いるのか。

答 要介護3以上の方は合計で40人。

問 支援者として登録しているのは何人か。

答 全体で344人。

問 状況に変化があったときに、支援者にはどのように知らせるのか。

答 登録事項等に変化が生じた場合、対象者の

方の個別の状況が異なるので、一律に情報の提供ができていない場合もある。基本的には、支援者に連絡するという流れにはなっている。

問 支援者に講習をしてはどうか。

答 現時点では支援者に対する講習実績、予定等はないが、先進事例等を参考にし、関係課と協議をして検討していく。

問 支援者に、何らかの連携が必要だと思うが、いかがか。

答 内容等の変更等があった場合等をまとめて、定期的な連絡も一緒に検討してまいりたい。



地域で支え合う社会へ

日坂 和久 議員



## NT内 車両進入止めの補修が必要では

### 劣化の激しい箇所から補修していく

**町民の安心安全な暮らし**

**問** 町の主催行事・事業等に協力参加した町民が負傷したり、活動に起因して他人から損害賠償請求を受けた場合の町の対応を伺う。具体的に、町主催防災訓練・町主催の祭り・クリーン鳩山道路愛護清掃活動・町民体育祭など。

**答** 町が加入している総合賠償保険制度は「賠償責任保険」「補償保険」「公金総合保険」で構成されている。町主催事業に協力参加中の事故は「賠償責任保険」「補償保険」が対象になると思われるが、保険金支払いの対象になるかは町では判断できない。

**問** 当該制度を再度調査し、役場内外に周知徹底していただきたい。

**答** 当該制度は町主催が基本なので、まず内部で徹底し、各主催の所管課で町民の皆さんへ対応をとれるようにしたい。

**問** 事故が発生した場合、初動が重要だ。事故現場で協力参加者が損害

賠償請求を受けている時、町の職員は対応窓口になるのか。

**答** 不可能と考える。今後、研究する。

**問** ニュータウン車両進入止めの劣化が激しい補修が必要だが、早急に実施して欲しい。

**答** 63基が要修繕だ。今年度の予算で劣化が激しい箇所から実施する。その他の箇所は劣化の状況により来年度実施。

#### 産業振興策

**問** 小売・卸・サービス業等の個店が活性化するための、町の周辺環境整備策を伺う。

**答** 商工会と連携・相談しながら取り組んでいきたいと考えている。



寄りかかる等で崩壊し、負傷する危険もある

## 活性化策

### 旬の花・指定管理者制度の導入を

#### 導入を検討する時期と考える

石井 計次 議員



**問** 施設側(美味の会)からの意見・課題をどのように捉えているか。

**答** 現状を改善しようとの思いはあるが、毎日の営業に追われ思うようにできていない、と感じている。町では、味の会と東松山農林振興センター、町商工会の協力を得て営業について助言や指導の場を毎月1回、設けている。

**問** 町から美味の会への年間拠出額はいくらか。

**答** 平成24年から平成28年までの5年間の平均は、68万8千円となっている。

**問** 飲食を伴う営業には経験、ノウハウを持った業者が必要と考える。今後、上熊井地区に農産物直売所など、活性化施設も計画されている。

**答** 旬の花を含め町は、一体的に(※)指定管理者制度導入を考えてみては。旬の花は町の施設であることから全体の運営を考え、指定管理者制度の導入を検討の時期と考える。

(※)指定管理者制度  
公の施設の管理・運営を企業、法人などが代行できる制度。

**施設について**  
(仮称)鳩山新ごみ焼却

**問** 平成34年10月の供用開始をどう捉えているか伺う。

**答** これ以上の遅れは許されない状況にある。平成34年10月の稼働を最大目標として取り組む。

**問** 施設の債務負担の内容について伺う。

**答** 設定した総額は、196億9589万円です、その内訳は建設費が108億6464万円、運営及び維持管理委託費が70億4071万円。(20年間)消費税額17億9053万円。



町の施設「旬の花」

根岸富一郎 議員



## 太陽光発電装置

### ガイドラインで詳細な指導ができるか

#### 10キロワット以上は届出等が必要に

**問** 埼玉県や秩父市、長瀨町などで太陽光発電装置設置のガイドラインを制定したが、どう考えるか。

**答** 自然環境の保護、生活環境の保持のため、当町でも要綱として、ガイドライン制定準備を進めている。計画出力10キロワット以上50キロワット以下及び50キロワット以上の届出等の対象にしたい。

**問** ガイドラインでは、詳細な町の指導ができないのではないか。

**答** 現時点では、ガイドラインで運用したい。

**問** 埋立が、次々と拡大して300平方メートルを超える場合は、どうなるか。

**答** 300平方メートルを超えた場合は、一体の敷地とみなし、指導している。

**問** 町内の動きを早く察知する手立ては、どうするのか。

**答** 環境保全委員等から連絡をしていただく。「自衛官採用説明



太陽光発電装置 大豆戸地内

会」の全戸配布チラシは、自衛隊の任務が変更になってきた今、区長へ説明なく渡すことは問題だ。自治区には自治区の決定権がある。「区長」は間違った名称になっているのではないか。

**答** 町は国から委託され、区長は自治協力を金を受け取っているので、配布する義務がある。

**問** 地域交通網形成計画に住民合意、参加ができていないか。

**答** ワークショップを行い18人と少なかったので、アンケート調査を行った。説明不足と思う住民の理解を深めることを検討したい。また、バスに乗る呼びかけなども行っていきたい。

## 今宿小学校プール

### 木の葉が落ちて衛生面は大丈夫か

#### 衛生的に問題と聞いていない

小峰 文夫 議員



**問** 太陽光発電の構造が雑になってきたと思わないか。

**答** 太陽光発電は様々な構造が存在しており、防災、環境上の保全など心配されるものもある。太陽光発電施設は、固定価格買取制度が平成24年7月に「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき創設されて以来導入が拡大している。

制度創設により新規参入した再生可能エネルギー発電事業者の中には、専門的知識が不足したまま事業を開始するものも多く、安全性の確保や発電能力の維持のため十分な対策がとれない問題が顕在化している。

**今宿小学校プールについて**

**問** 建設時点で木の葉がプール内に落ちて衛生面が心配と考えなかったのか。

**答** 以前から大量の落ち葉が舞い込んで苦慮していることは学校から聞いていたので、建設する際に国庫交付金の補助対象範囲内で設計段階において、ある程度落ち葉対策を考慮した設計とした。

**問** プールに木の葉よけの屋根を付ける考えはあるか。

**答** プールの西側が落葉樹の山林のため大量の落ち葉が舞うことは聞いていたが、プールの面積はかなり広く、かなり工事費が予想される。

学校のプールは屋外施設と言うことで理解願いたい。



山際に作られた今宿小のプール